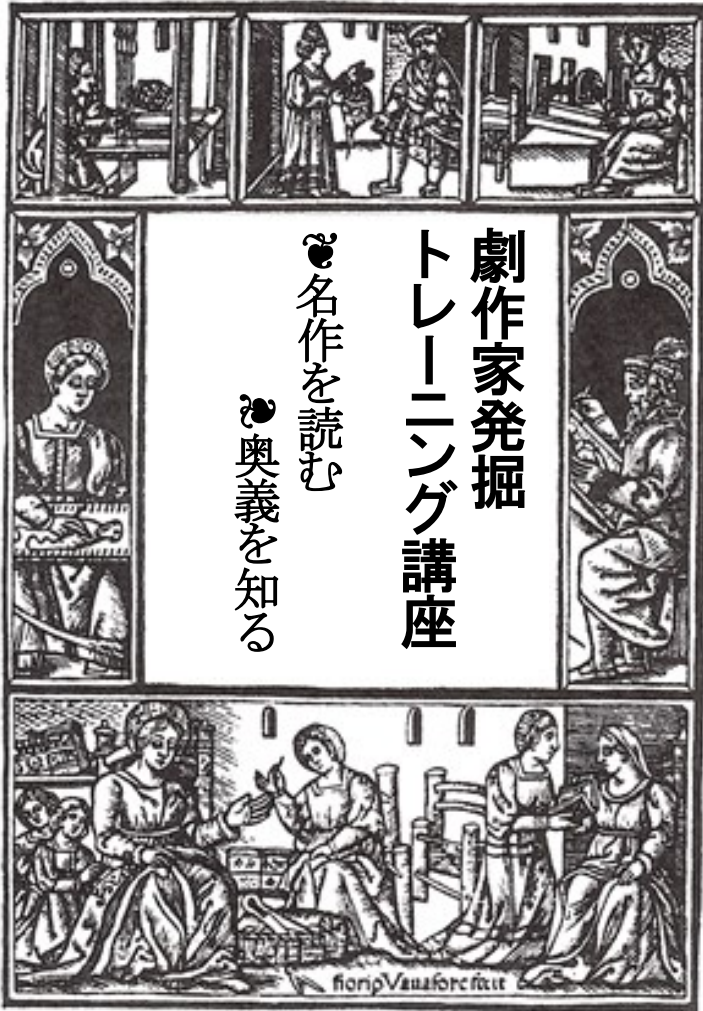


アートとファームの學校

[丸の内分校]



劇作家発掘 トレーニング講座 名作を読む 奥義を知る

1日4時間。

古今東西の著名戯曲を各回2編ずつ。

5回にわたり10編の作品を5ヵ月読み続けます。

講師は2014年に「短い戯曲を書いてみる講座」の指導をしていただいた田辺剛氏。

劇作家であり演出家でもある目利きがセクションした

“この一作”を読み解き

“この一手”の奥義を体得してゆきます。

——そして、読むから書くへ。

本講座は2016年の「長編戯曲講座(仮題)」に継続され優秀作は田辺剛演出により2017年の上演へと結実します。

次代の劇作家を発掘するためのトレーニング講座。

10月開講に向けて募集を開始します。

◎日本の戯曲

「卒塔婆小町」……………三島由紀夫

「象」……………別役実

「少女仮面」……………唐十郎

「熱海殺人事件」……………つかこうへい

「海と日傘」……………松田正隆

◎海外の戯曲

「アンティゴネー」……………ソポクレス

「ガラスの動物園」…テネシー・ウィリアムズ

「授業」……………ウジェーヌ・イヨネスコ

「勝負の終わり」……………サミュエル・ベケット

「三人姉妹」……………アントン・チェーホフ

日程：2015年10月～2016年2月

全5回(毎回土曜日13:30～17:30)

第1回2015年10月24日(土) 第2回11月7日(土)

第3回2016年1月30日(土) 第4回2月13日(土)

第5回2月27日(土)

会場：丸の内テラス

(岡山市北区丸の内1-1-5 栗山ビル402)

定員：10名程度

対象：年齢・経験不問 全日参加できる方を優先します。

受講料：全講座通し3万円

応募締切：2015年10月20日(必着)

応募方法：氏名・年齢・住所・電話・メール・職業・応募動機を明記のうえ、下記のアートファーム事務局まで郵送してください。

主催/お問合せ/お申込み：

NPO法人アートファーム 事務局
〒700-0823 岡山市北区丸の内1-1-5 栗山ビル402
TEL=086-233-5175 FAX=086-294-3764
E-mail=info@artfarm.or.jp
URL=http://www.artfarm.or.jp



講師：田辺 剛 (たなべ つよし)

劇作家、演出家。1975年生まれ。福岡県福岡市出身。現在は京都市に在住し、創作活動を続けている。また自身の創作の一方で、劇場「スペース・イサン」(京都市東山区)の劇場プロデューサーも務める。

京都大学在学中に演劇を始める。学生時代の活動は1995年に旗揚げから参加した劇団「京都・古典・劇場」で主に演出を担当した。ギリシャ悲劇から三島由紀夫まで東西の古典戯曲を手がける。大学卒業後は、劇団「t3heater」(1999年結成)を経て2004年からは作品ごとにメンバーを募る創作ユニット「下鴨車窓」を中心に活動を行う。2015年6月には『漂着(island)』にて香港とマカオでの海外公演も果たした。今後も京都を拠点に地域を越えて創作・公演活動を行っていく予定。

2005年に『その赤い点は血だ』で第11回劇作家協会新人戯曲賞を受賞。2006年秋より文化庁新進芸術家海外留学制度で韓国・ソウル市に一年間滞在し、劇作家として研修する。2007年に『旅行者』で第14回OMS戯曲賞佳作を受賞。

2000年から2014年まで京都の小劇場「アトリエ劇研」(京都市左京区)の劇場スタッフを務め、特に2008年には同劇場のディレクターに就任して劇場の運営責任者となった。2014年8月末に任期満了にて同ディレクターを退任するとともに同劇場も退職した。そして2014年10月からは「スペース・イサン」(京都市東山区)のプロデューサーに就任して、新たに劇場運営を始める。

現在、劇作家・演出家としての創作と劇場プロデューサーとしての活動を並行して行っている。

